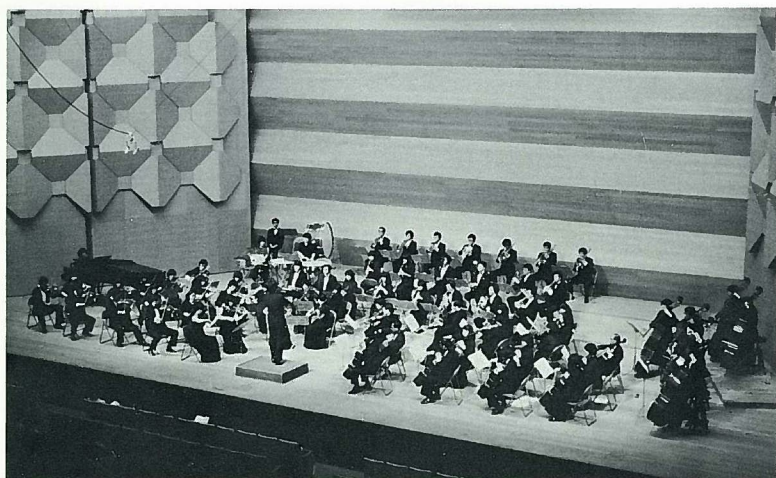


倉敷管弦楽団

第8回定期演奏会



1982 **6/6**日(日) 2:00~4:00

倉敷市民会館

主催 / 倉敷市・倉敷市教育委員会・倉敷市自主文化事業協会・倉敷市文化連盟・倉敷管弦楽団
後援 / NHK岡山放送局・山陽放送(株)・テレビ岡山・山陽新聞社・朝日新聞岡山支局
読売新聞岡山支局・毎日新聞岡山支局

ごあいさつ

本日は私達の第8回定期演奏会に御来場下さり誠にありがとうございます。この楽団も創立以来8年目を迎え、応援して下さいるファンも年々増えており、大変喜ばしく思っています。

ところで私達の楽団は去年まで「倉敷室内管弦楽団」という名前で親しまれて来ましたが、今年から「室内」の文字をはずして「倉敷管弦楽団」と改名しました。

創立当時は室内楽団という文字通りの小さなアンサンブルでしたが、おかげさまでいつのまにか「室内」という文字がふさわしくない堂々たるオーケストラに成長したわけです。

今後は新しい名前に恥じない一層高度な演奏をめざして努力を続けて行きますので、これまで同様の御声援をよろしくお願い致します。

今日の指揮者は去年二期会中四国支部のオペラ「魔笛」全曲公演ですばらしい棒を振られた新進気鋭の古谷誠一氏です。ごゆっくりお楽しみ下さい。

倉敷管弦楽団

運営委員長 田 辺 幹 夫

プログラム

エグモント序曲 Op84ベートーヴェン

交響曲第41番 ハ長調 K551「ジュピター」.....モーツァルト

第1楽章 アレグロ

第2楽章 アンダンテ・カンタービレ

第3楽章 アレグレット

第4楽章 アレグロ・モルト

<休憩>

交響詩組曲 「わが祖国」よりスメタナ

1. ヴィシェフラト（高い城）

2. モルダウ

プロフィール

指揮 古谷 誠一

(SEIICHI KOTANI)

東京大学文学部卒業。在学中からオペラ、NHK放送合唱団、オーケストラ等の指揮、ピアノ伴奏を務める。

卒業後、桐朋学園音大で、指揮を小沢征爾、秋山和慶、堤俊作の各氏に、ピアノ、理論を、故矢代秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。

日本バレエ協会公演で、ニールセン「不滅」他を指揮してデビュー。イ・ムジチ合奏団のフェリックス・アーヨ氏、ペルリンフィルメンバー等との協奏曲の指揮を務め絶賛される。

現在、名古屋芸術大学講師。

倉敷管弦楽団

文化都市倉敷の音楽を代表する団体の1つとして昭和49年12月に「倉敷室内管弦楽団」という名前で誕生して以来、定期演奏会をはじめとする毎年3~4回の演奏会でバロックから現代曲に至るまで幅広い演奏活動を展開し、定評のある美しい音色と高度な技術で倉敷ばかりでなく岡山県を代表する楽団として活躍しています。

組織も年々大きくなり、今年から「倉敷管弦楽団」と改名して一層の飛躍をはかっています。

団員は音楽がメシより好きな連中ばかりで、毎週月曜日夜の定例練習はきびしい勉強と同時にお互いのなごやかな交際の場になっています。

主な演奏記録

●第1回定期演奏会 (S50.12.8)

ヘンデル 合奏協奏曲 Op6-10
ヴィヴァルディ 協奏曲集「四季」より春夏
バッハ カンクォータ BWV202
「いまを去れ悲しみの影よ」
ブランデルブルグ協奏曲第4番
小山清茂 弦楽の為のアイヌの歌
指揮 / 菊池 東

●第2回定期演奏会 (S51.11.16)

ヴィヴァルディ 2つのトランペットの為の協奏曲
バッハ ブランドブルグ協奏曲第1番
レスピーギ リュートの為の古代舞曲とアリア第3組曲
ホッケリーニ チェロ協奏曲変ロ長調
指揮 / 早川 正昭 チェロ / 山崎 伸子

●ランパルと管弦楽のタベ (S52.9.24)

テレマン フルート協奏曲ニ長調
モーツアルト フルート協奏曲第1番その他
指揮 / 早川 正昭 フルート / ランパル

●第3回定期演奏会 (S53.1.8)

ヘンデル 水上の音楽 (ハレ版)
モーツアルト ヴァイオリン協奏曲第3番
ドボルザーク 弦楽セレナーデホ長調
指揮 / フォルカー・レニッケ ヴァイオリン / 和波 孝禧

●ゴールドブレンドコンサート (S53.11.3)

ウエストサイド物語・序曲
ロッキーのテーマ
スターウォーズのテーマ
フィリング・アラモ
マイウェイ 他
指揮 / 石丸 寛 ゲスト / 雪村いづみ

●第4回定期演奏会 (S53.12.10)

ブリテン シンプルシンフォニー
バッハ 二つのVnの為の協奏曲
モーツアルト 交響曲第38番ニ長調〈ブラーハ〉
モーツアルト ピアノ協奏曲第20番ニ短調
指揮 / 菊池 東 ピアノ / 深沢 亮子

●特別演奏会 (S54.7.15)

ヴィヴァルディ バイオリン協奏曲イ短調
シューベルト 交響曲第8番ロ短調〈未完成〉
ベートーベン バイオリン協奏曲ニ長調
指揮 / 根本 辰郎 ヴァイオリン / 水島 愛子

●第5回定期演奏会 (S54.12.9)

モーツアルト 交響曲第40番ニ短調
ハイドン チェロ協奏曲第2番ニ長調作品101
ベートーベン 交響曲第1番ハ長調作品21
指揮 / 菊池 東 チェロ / 安田謙一郎

●管弦楽の為の高梁川初演発表会 (S55.5.31)

ワーグナー ニュルンベルグのマイスターンジンガー
前奏曲
モーツアルト 交響曲第38番ニ長調「ブラーハ」
團 伊玖磨 管弦楽の為の高梁川
指揮 / 團 伊玖磨 菊池 東

●第6回定期演奏会 (S55.12.7)

ヘンデル 合奏協奏曲 Op6-6
モーツアルト オーボエ協奏曲ハ長調
ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界より」
指揮 / 堤 俊作 オーボエ / ディーテルム・ヨナス

●第7回定期演奏会 (S56.6.9)

モーツアルト ディヴェルティメントニ長調 K136
ビゼー アルルの女 第2組曲
ベートーベン 交響曲第7番イ長調 作品92
指揮 / 早川 正昭

●ゴールドブレンドコンサート (S56.9.23)

レスピーギ 交響詩「ローマの松」
チャローザ オーボエ協奏曲ハ長調
ヴェルディ 歌劇「アイダ」より凱旋行進曲 他
指揮 / 石丸 寛 オーボエ / 小島 葉子
ソプラノ / 中沢 桂

●二期会中・四国支部オペラ公演 (S56.12.13)

モーツアルト オペラ「魔笛」

倉敷管弦楽団

団 長 : 小山 裕章 常任指揮者 : 菊池 東
 運営委員長 : 田辺 幹夫 コンサートマスター : 守屋美枝子
 顧 問 : 枡本 辰郎

1st Violins :	大 林 等	△森 田 真 弓	Bassoons :
○守 屋 美枝子	岡 崎 妃佐子		○稲 田 裕 彦
○菊 池 東	△三 崎 めぐみ	Contrabasses :	成 本 峰 子
塚 本 千 秋		松 本 高 広	
中 桐 佐知子	Violas :	本屋敷 勝 信	Horns :
浅 井 直 樹	○黒 住 彰 夫	安 田 友 子	○吉 市 幹 雄
中 上 裕 子	中 野 隆 重	曾我部 仁 和	西 崎 大 修
○陶 山 容 良	○友 野 良 一	△大 熊 桂 子	新 田 厚 治
橋 詰 万 里子	武 本 克 己	△谷 一 尚	槇 野 清 治
高 橋 久 子	桑 田 道 代	難 波 由 宏	
吉 信 雅 庸	大 森 昌 恵	△松 本 圭 子	Trumpets :
野 田 裕 子	△折 山 敦 子	△森 田 博 之	○中 桐 実
安 藤 律 子	△光 畑 佳世子		石 原 憲
△増 川 陽 子	石 川 俊 道	Flutes :	森 田 裕 三
△今 城 真 弓	△西 田 寛 子	△福 島 悦 子	岡 本 卓 也
△越 宗 宣 子	深 沢 秀 雄	△坂 口 充 倫	
△橋 本 文 子	吉 田 典 子	古 川 兼 生	Trombones :
		松 岡 倫 代	佐 藤 道 郎
2nd Violins :	Violoncellos :	市 瀬 純 子	佐 藤 正 俊
○佐 藤 真理子	○西 田 毅 雄	Oboes :	谷 口 一 夫
◎稲 田 真 理	○田 辺 幹 夫	◎有 道 惇	Tuba :
池 上 俊 昭	光 延 勢 吾	角 田 容 子	森 峰 茂 樹
出 宮 治 子	津 下 典 子	寺 阪 至 徳	
三 村 卓 司	中 野 啓 子	井 上 範	Timpani :
赤 沢 和 美	田 中 光 子		平 松 泰 一
黒 住 晃 代	黒 田 正 典	Clarinets :	西 岡 啓 治
△西 崎 由美子	小 原 みずほ	高 杉 玲 子	△陶 山 京 子
吉 田 精 一	三 宅 正 子	岡 本 あ き	
大 平 典 子	○枡 本 辰 郎	川 名 光 治	
二 木 一 元	△石 渡 日 出 男		
赤 堀 佳 生	△宇 野 義 雄		

(○印 バートリーダー)
 及び運営委員
 (△印 今回不参加)

NHK 交響楽団演奏会

●11月2日(火) 時間未定 ●倉敷市民会館大ホール

指揮 岩城宏之 ソリスト 堀米ゆず子

1. ウェーバー 歌劇「オペロン」序曲
2. メンデルスゾーン バイオリン協奏曲ホ短調
3. ブラームス 交響曲第1番ハ短調

S 席 4,000円 A 席 3,000円 B 席 2,000円 予約受付中 (発売予定日 8月1日(日))